

# 令和元年経済建設常任委員会概要記録

(会期中)

○会議日時：令和元年6月7日（金） 午前9時30分～午前10時1分

○場 所：下野市役所 議会特別会議室

委員の出欠状況（出席＝○ 欠席＝×）					
職	出欠	氏名	職	出欠	氏名
委員長	○	松本賢一	副委員長	○	村尾光子
委員	○	坂村哲也	委員	○	五戸豊弘
〃	○	貝木幸男	〃	○	石田陽一
			出席6人 欠席0人		

説明のため出席した者			
職	氏名	職	氏名
産業振興部長	栃本邦憲	建設水道部長	瀧澤卓倫
農政課長	清水光則	農業委員会事務局長	近藤善美
商工観光課長	伊澤巳佐雄	建設課長	保沢明
都市計画課長	伊澤仁一	区画整理課長	濱野岳仁
水道課長	神戸良和	下水道課長	長塚章

事務局			
職	氏名	職	氏名
議会事務局長	谷田貝明夫	議事課長	上野和芳

○議員傍聴 磯辺議員、石川議員

○一般傍聴 なし

## 1 開会

2 あいさつ 松本 賢一委員長

3 概要録署名委員 五戸 豊弘委員

#### 4. 事 件

(1) 付託議案等審査について

補足説明 なし

### 議案第23号 令和元年度下野市一般会計補正予算（第1号）【所管関係部分】

#### 質疑・意見

○貝木委員： 農業振興費の補助金、農業用ハウス強靱化緊急対策事業とあるが、緊急に強靱化する必要があるのか。下野市全体では何件あるのか。174万円ほどで全部の農家の緊急強靱化に間に合うのか。

●農政課長： 農業用ハウス強靱化緊急対策事業の補助金の事業の趣旨は、近年台風大雪等度重なる災害により、農業用ハウスに甚大な被害が生じており、施設園芸の経営及び野菜等の安定供給に影響を及ぼしている。このため、今後の野菜等の安定供給を図るため、農業用ハウスの補強や保守管理等の早急な対策が求められており、国においては今回の農業用ハウス強靱化緊急対策事業を実施するという運びになった。市においてもこの趣旨にのっとり、事業要望を2月に取りまとめて4月15日に内示が出されたので、これからの台風シーズンの前に事業着手が必要なことから今回の補正をお願いします。内容については申請が5経営体、法人が2、個人が3。内容はハウスの補強（支柱の設置や補強）が4件、暖房機の導入（加温による融雪を行うもの）のあわせて5件。補助率は2分の1。残りは個人支払いということで市の持ち出しはない。

○貝木委員： 農家のハウス強靱化対策は、下野市全部でこのくらいで済むのか。

●農政課長： 今回の事業については実際事業の説明会が行われたのが1月21日で、第一次要望締め切りが1月30日と短く、そのあとの第二次要望受付で2月27日までと間に合ったもののみ申請したことになる。実際必要な件数はこれ以上にあると思われる。この事業の申請に間に合ったのが5件である。

○貝木委員： このあとも追加でかかるということもあるのか。

●農政課長： 今のところ一次二次と要望があったが、これ以降の申請について国からの通知は出ていない。

○坂村委員： 台風の時期に向けてやっているという考えでよろしいか。

●農政課長： 今後のスケジュールとしては、今回の市の予算成立後、交付申請を行い交付決定後7月中に事業を着手し、おおむね秋口、8月～9月までの完了を目指すということで今回の補正予算をお願いするものである。

○村尾副委員長： 現在のところ法人2、個人3人から申請があったとのことだが、補助金を受けるための要件はなにか。

●農政課長： 要件は2つあり、今後10年以上パイプハウスなりの使用の意思があるということと、園芸施設の共済または民間の損害保険に加入しているか加入が確実なことというのがある。

○五戸委員： これは台風だけで、水害とかは対象にならないのか。

●農政課長： 雪の被害、強風、雨、など当然含まれる。

○石田委員： 雪が降ったとき、中で暖房を炊けば雪が解けるということで暖房機を入れるのは対策にならないのか。ハウスの筋交いなりの補強程度の予算なのか。

●農政課長： 今回の申請についてはパイプハウスの補強4件、暖房機の導入が1件、加温機による融雪を行うものも含まれている。

## 5 その他

●産業振興部長： 西坪山工業団地東地区産業団地整備事業について、事業進捗状況についての内容、当初予定のスケジュールから進展があったので今後の展望も含めてご説明する。特にこの事業を積極的に推進するために早急に着手しなければならない業務に必要な予算措置をお願いすることも踏まえての説明である。詳細について、商工観光課長より説明させていただく。

●商工観光課長： 現在の状況からご説明する。当事業は昨年4月に2回目の地元説明会を開催した。別紙2枚目の造成基本構想図のとおり、計画区域面積を約33.3ヘクタールに決定し、翌月5月開催の議員全員協議会にご報告した。資料1枚目のスケジュール案のとおり、計画区域が決まったことから本格的な事業推進となる、一番下で示した都市計画手続きを行い、赤枠で決定告知と示した令和3年3月の市街化区域編入に向けて、県の関係機関との本格的な協議が必要となる。しかし、昨年度においては地権者全員の同意が得られず、中段の赤字で示した現地測量・地区界測量等ができずに、都市計画手続きに必要な県との開発協議を行えない状況であった。このようなことから最重要課題であった地権者の同意に向け、一番上に示した開発同意に向けて積極的な地権者折衝を行ってきた。対象となる地権者は98名となり、その中には福岡県在住の方など遠方の方もいたことや、登記情報

も更新されてなく古い内容のままの状態のものも多数あったことから、居所の確認だけでも非常に難しい状況であった。土日やゴールデンウィーク中も同意に向けて取り組み、5月14日に全ての地権者の同意を得ることができた。このことから都市計画決定に向け本格的な協議に必要な現地測量等を行える環境が整った。産業団地整備の事業化には事業計画の具体化を図るために、先ほど説明した中段に示した現地測量等の測量業務を行い、基本設計及び実施設計を作成し、令和3年3月の都市計画決定に向けて開発協議など法手続きへの対応が必要となる。この設計業務や開発協議を行うためには今回の現地測量・地区界測量の成果が必須であり、これらの測量を行うためには地権者の同意、立ち会いがなければ実施不可能な業務であった。全ての地権者の同意を得たことにより、令和3年3月の都市計画決定に向けて、県の関係課からも早期の進捗を求められたところである。今後予定する事業スケジュールとしては、7月に測量業務の委託契約を行い、年度末までに関係地権者の立ち会いをいただき地区界測量等を実施したいと考えている。この測量成果は、今後予定されている設計業務の基礎となるもので、本事業の目標となる令和3年3月の都市計画決定を目指す。その後、スケジュール後半に示した用地買収、造成工事を行い、早期の分譲開始を目指す。したがって測量業務の経費として、委託料2,640万円を追加して予算措置を予定させていただき、現地測量・地区界測量等を実施する考えである。

○松本委員長：これは追加議案か。

●産業振興部長：冒頭の説明のとおり、追加議案としての手順は踏んでいないが、今回の会期中に追加して議案として上程させていただければと考えている。その予算措置でもって7月からの業務委託が可能な環境が整うので、早期に事業を進捗させたいということからそのように考えているところである。

○村尾副委員長：今回の議案とは違い、プレミアム商品券と関連するかもしれないが、商工会が発行しているプレミアム商品券のやり方と、今回同じ商工会に委託する低所得者向けの商品券の事務はどこが違うのか。議案の中でとりまとめという表現があったので、それはどういう作業をとりまとめと言っているのか。

●商工観光課長：通常の事業は商工会の事業として、補助金を出している。今回の低所得者用は委託する形だが、取扱店舗の募集や取扱店舗から換金の手続きについては商工会で行い、そういう事務の進め方は通常のものと同じである。手数料関係については、通常のは商工会の会員だと1%の手数料を支払い、商工会の会員でない場合は3%と額が異なる。今回の低所得者用は、国からの補助を受けて委託

を行うので商工会の会員かどうかの差はないので、一括して補助金として下りてくるので一律で行う形になる。大きく異なるところは、購入するところが、通常だと商工会で日にちを定めて石橋商工会と下野市商工会で販売し、昨年から事前受付も行っている。今回の低所得者用は購入先が郵便局ということで担当課では予定しているようである。

○村尾副委員長： 低所得者に個別に通知を出すようになっているが、商工会は発送業務を行うのか。その場合に個人情報渡されることになるかと危惧しているが、その点は大丈夫なのか。

●商工観光課長： 商工会では発送業務は行わない。

○村尾副委員長： 当初予算で都市交通マスタープランの事前調査を行うことになっているが、策定されている先進地はあるのか。

●都市計画課長： 都市交通マスタープランの策定については、県内の自治体では佐野市や小山市、宇都宮市など多くの自治体で策定を進めており、完了しているところもある。小山市は現在2次ということで、策定したものを改正している。

○村尾副委員長： 県内多くの自治体が策定しているということだが、下野市が遅くなった理由はあるのか。

●都市計画課長： 本市の場合は立地適正化計画などを先行して進めてきており、本来は都市交通マスタープランを先にやるべきだったのかもしれないが、石橋病院の移転等もあり、そちらを先に進めていたことから若干遅れてしまったと考えている。

## 6 閉 会